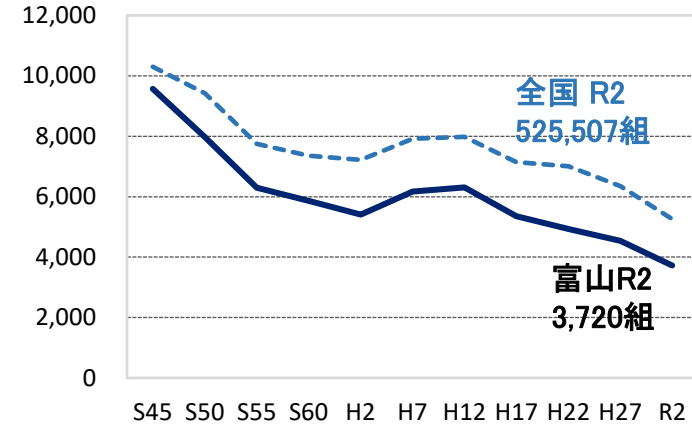


資料：人口動態統計（厚生労働省）

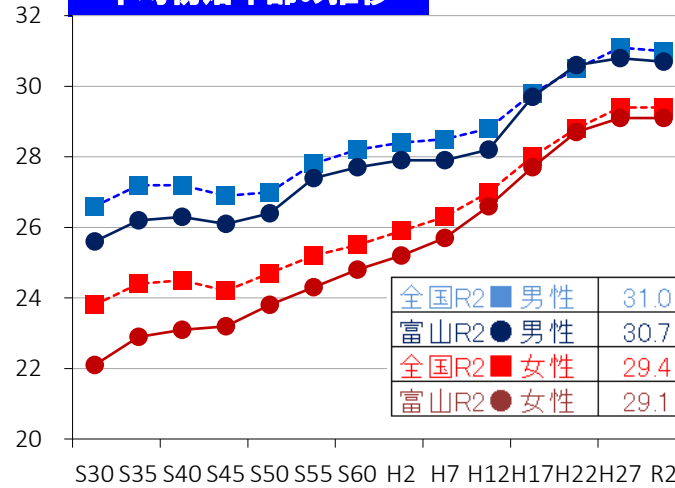
(1) 婚姻件数と平均初婚年齢、初産年齢の推移

- 令和2年の本県の婚姻件数は3,720組で前年より506組減少し、過去最少。
- 平均初婚年齢は男女ともに全国平均を下回っているものの、年々上昇傾向。初婚年齢に比例して初産年齢も上昇。

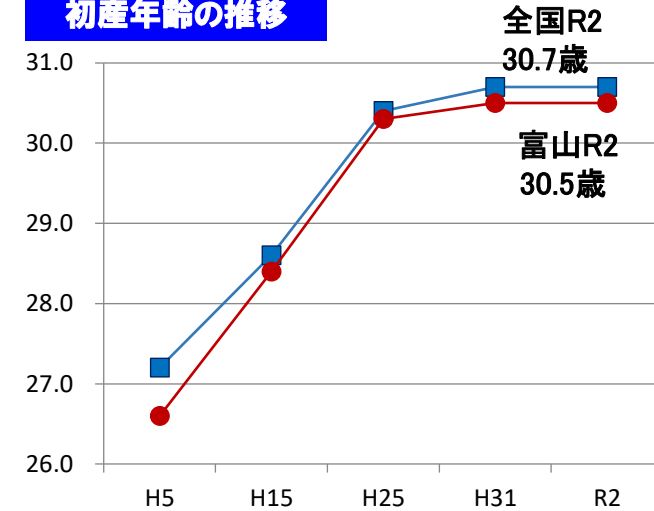
婚姻件数の推移



平均初婚年齢の推移



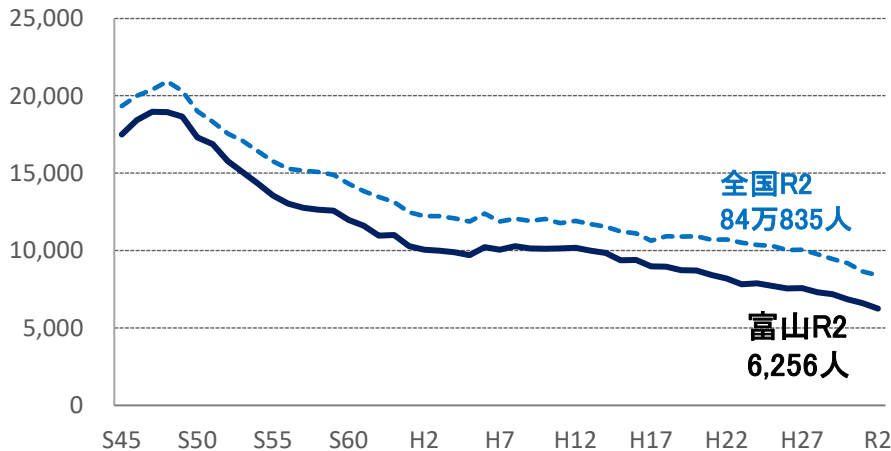
初産年齢の推移



(2) 出生数と合計特殊出生率の推移

- 令和2年の本県の出生数は6,256人で前年より348人減少し、過去最少。
- 合計特殊出生率は1.48で前年より0.05ポイント低下し、平成27年から5年連続維持していた1.50台を下回った。

出生数の推移



合計特殊出生率の推移

